

部分日食を一緒に観測しませんか

かわら版の5月11日第40号「新しい風」では「ZOOM」というソフトを利用した、館林分団、あいち・なごや分団のオンラインでの分団活動の報告を紹介しました。

6月21日には全国で観察ができる部分日食が起こります。この機会に、オンラインで全国の仲間との交流を試行したいという、館林分団、前橋分団、藤沢分団、あいち・なごや分団からのお誘いを紹介します。

全国の分団の皆さま、今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、普段の分団活動ができず、その中でどのようなことが子ども達にできるのか、知恵を絞られている状況かと思います。私たちは分団活動の中で「ZOOM」を利用してオンラインでの分団活動を数回実施してきました。実施する中でオンラインでの活動の利点や新しい魅力、普段の活動と比べて失われてしまう部分、注意しなければいけない点などを経験してきました。

今回の部分日食では、天候に左右されますが全国で観察が可能であり、また欠け方が観察地によって違います。また、観察方法も各分団のノウハウを活かして様々な観察方法が考えられます。これらの特徴を活かして、全国をつなぎ、交流が深められたらという願いで今回の試行をしたいと思います。コロナ対策だけでなく、今後もこのような新しい技術を使って、分団相互の交流を行ってみたいと思っています。今回は試験的な位置づけととらえて頂けると幸いです。ご興味のある分団等の方はぜひご連絡をいただけたらと思います。

ご連絡方法：

ご興味のある分団等には詳細をお知らせいたしますので、YACウェブページ内の藤沢分団のお問い合わせから、内容に分団名、参加リーダー数、団員数（予定で結構です）などをご記入ください。同様に館林、前橋、あいち・なごや分団にご連絡をいただいても結構です。だいたいの人数の把握のため、6月10日までにご連絡をお願いいたします。 https://www.yac-j.or.jp/community/?m=pc&a=page_o_inquiry_input&c_member_id=351&c_commu_id=32

諸計画案

6/21部分日食例会（日食観察）はオンラインで実施し、全国の各分団、団体をつなげた活動を試行するものとする。

※試行のため、通信不良や、急ぎょ配信を中止する場合があります。また、進行上のトラブルなども発生する場合がありますので、ご了承願います。

6/21

午前中

オンライン例会準備（各団体で実施）

各分団で(オンライン、オフライン任意)実施

日食に関する注意事項(メガネの使い方、観察方法など)

日食観察に必要な工作

オンライン例会に参加するための練習、準備、オンラインでのルールの確認

(当日は分科会をするにあたり、分団名を必ず付記する(氏名 ○○分団))

15:30~全国オンライン例会開催

16:00~日食開始

・全員が集まった後、ブレイクアウトセッションで5人くらいの人数での分科会を作成し、全国の子どもたちに話してもらう(日食どこで見るか、今の状況など)

・分科会は、全国の子どもたち+リーダー1名とし、リーダーは子供たちが活発に話ができるように促す程度として積極的な指導は行わないようにする。とにかく、全国の子どもたちでコミュニケーションをとってもらおうのが一番と考える。

※本番の1週間前くらいまでに実施(各分団、もしくは各個人)

日食が見える場所の確認をする

具体的には16:00~18:00まで太陽が見える場所を確認しておく。

あと、オンライン例会をするにあたり、通信ができるか、通信費などは大丈夫かなどを確認する。

~~~~~

当日のオンラインについて、観察をしに行く間は席を外す必要がありますので、日食のリアルタイム性は厳密に重視しません。日食が見えなくても、日の入りの時刻の差、天気の違い、その他学校で流行っている遊びの話など、全国のつながりが感じられるようにしたいと思います。

リーダーの事前の資料

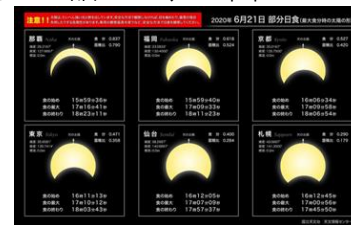
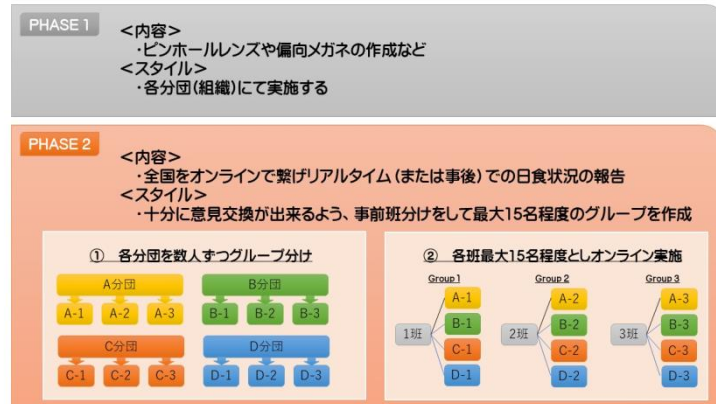
国立天文台の日食の情報

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2020/06-topics03.html>

気象衛星ひまわりのリアルタイム画像(地球に月の影が落ちることが確認できる)

<https://himawari8.nict.go.jp/ja/himawari8-image.htm>

また、オンライン=自宅であることのメリットも生かして保護者の皆さまにも日食を知ってもらってお話ししてもらおうとかできればいいなと考えております。



画像：国立天文台 天文情報センター

みんなで安全に楽しむために

## ・観察方法について

正しい方法で観察しないと、目を傷めたり、最悪の場合失明したりする危険性があります。（国立天文台ウェブサイトより）国立天文台のウェブサイトで、「やってはいけないこと」「安全な観察方法」などが詳しく解説されています。

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2020/06-topics03.html>

参加希望分団数によりますが、日食グラスを無料配布する計画もしています。（送料は分団負担となります）ただし、太陽を観察している時間は短くし、長時間連続して観察を続けられないようにしてください。特に今回の部分日食は太陽高度が低く、首を傾けなくても観察できてしまうため、気を付けないと長時間の観察をしてしまう恐れがあります。

## ・インターネットの利用について

分団の指導者や保護者の管理の下、行うようにしてください。

これまでのオンラインでの分団活動での実績では、2時間で約1.4GBの通信量が発生しています。目安としてご紹介します。通信量の制限がある場合には注意が必要です。

## ・新型コロナウイルス感染症対策について

分団で団員が一か所に集まって活動を実施する際には、感染症対策を十分に行ってください。かわらばん45号、47号も参考にしてください。

## ・個人情報の取り扱いについて

各分団、YAC以外の参加団体の活動報告への掲載や、メディアによる取材に応じる場合が想定されます。その場合、交流時の画面に写る参加者の顔や氏名が使用される場合があります。また、科学館など公開施設で活動する分団が交流に参加した際には、来場者が交流の様子がみれることも想定されます。ご了承の上ご参加願います。

## ・免責事項について

本活動を実施するにあたり十分に注意を払っていますが、参加者が本活動および本活動の情報を利用することによって生じるいかなる損害についても、一切の責任を負うものではありません。